

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	これまでに契約時や重度化した時点で、施設で出来る事、法人が持つサービスも含めて説明を行い、方針を本人やご家族に選んで頂き支援させて頂いた。;今後は、早い段階より随時話し合いを行い、方針の共有を確立していく必要がある。	重度化や終末期のあり方について、早い段階から本人、ご家族と話し合いを行い、事業所の出来る事を十分説明して方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援する。	毎月実施するモニタリングや、サービス担当者会議で、重度化した場合や終末期のあり方について、本人やご家族・関係者と話し合いを行う。また医療・法人・他サービスを含めた関係者との情報共有を図り、本人・ご家族が希望するサービスが利用出来るように調整していく。	6ヶ月
2	35	消防・近隣住民も参加しての夜間防災訓練を実施した際、車イスの使い方が分からないなど反省点も出されている。外部からの援護者の反省点を生かした、訓練を実施する必要がある。	地域住民の反省を生かした、災害対策訓練を実施する。	消防・近隣住民参加の災害対策訓練を実施する。その中で外部からの援護者となる、地域住民に車イス操作や移乗介助の方法も紹介する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。